

# 史跡指定100年記念事業をコロナ対応で実施します

問い合わせ 文化財課 保護活用係(☎内線 475)

## 大宰府史跡100年記念フォーラム 「大宰府史跡これからの100年 -太宰府の源流と未来を語る-」

日時 3月7日(日) 午前10時20分～ (午前9時50分開場、午後4時15分閉会予定)

場所 プラム・カルコア太宰府(太宰府市中央公民館) 市民ホール

### 【プログラム】

#### 午前10時30分～正午 特別講演「日本近代の黎明と太宰府」

講師:ロバート キャンベル(国文学研究資料館長、日本文学)

太宰府ともゆかりが深く、各方面でご活躍中の講師に、史跡指定100年を記念してご講演いただきます。



ロバート キャンベル先生

#### 午後1時15分～午後2時40分 シンポジウム①「古代大宰府の客館と国際交流」

古代の外交・交流を物語る客館跡は、今年度、整備・公開されました。整備に関わった専門家に、遺跡や古代の交流について、語っていただきます。

コーディネーター:小川祥平(西日本新聞くらし文化部記者)

パネリスト:西谷正(東アジア考古学)、石見清裕(唐代史)、箱崎和久(建築史)

#### 午後2時55分～午後4時10分 シンポジウム②「これから100年 -太宰府の未来を語る」

1300有余年の誇りうる歴史を持ち、令和発祥の都ともなりました太宰府。この地を大太宰府的な観点で捉え直し、更なる100年先の太宰府の未来を語っていただきます。

コーディネーター:包清博之(九州大学大学院芸術工学研究院教授)

パネリスト:ロバート キャンベル、大江英夫(観光学)、楠田大蔵市長

○応募内容 当日会場観覧(市民の方を中心に300人)

#### ○申込方法

①ホームページ 本市ホームページにアクセスし、大宰府史跡100年記念フォーラム「大宰府史跡これからの100年 -太宰府の源流と未来を語る-」の申し込みフォームに入力してください。

②往復はがき 往信はがきの裏に名前、住所、年齢、電話番号を、復信はがきの表に自身の住所、氏名、郵便番号を記載し、宛先(〒818-0198太宰府市観世音寺1-1-1 太宰府市役所文化財課 史跡100年フォーラムあて)までお送りください(1人につき1枚)。

③市役所窓口 市役所2階文化財課窓口で受け付けます。はがきに、自身の住所・氏名・郵便番号を記載し、ご持参ください(一人につき1枚。平日のみ)。

○申込締切 3月2日(火)午後5時

○入場整理券 ①はメール、②③ははがきで返信します。①の人は印刷もしくは返信画面が確認できるもの、②③の人は返信されたはがきを持参してください。入場整理券とします。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、入場の際には検温、消毒液による手指洗浄を実施します。来場の際は必ずマスクを着用ください。また、体温37度5分以上、マスク未着用者の入場はお断りします。新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては直前に形式を変更したり中止となることもありますので、その際は本市ホームページなどでお知らせします。